

貸借対照表

(平成25年3月31日現在)

三共生興ファッションサービス株式会社

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	4,600,194	流動負債	5,210,051
現金及び預金	40,492	支払手形	168,515
売掛金	1,613,044	買掛金	1,816,405
商品	2,633,608	短期借入金	2,620,000
原材料	233,297	未払金	66,954
前払費用	15,909	未払費用	310,799
未収消費税等	49,847	未払法人税等	8,341
その他流動資産	16,395	預り金	49,711
貸倒引当金	△ 2,400	前受収益	31
		リース債務	69,791
		賞与引当金	66,000
		事務所移転損失引当金	33,500
固定資産	963,478	固定負債	517,905
有形固定資産	550,938	リース債務	228,598
建物及び附属設備	100,868	繰延税金負債	22,008
器具備品	50,768	その他の流動負債	91,972
土地	212,870	退職給付引当金	175,325
リース資産	186,430		
無形固定資産	120,336	負債合計	5,727,956
電話加入権	10,764		
ソフトウェア	2,627	純資産の部	
リース資産	106,945	株主資本	△ 190,893
投資その他の資産	292,202	資本金	360,000
投資有価証券	167,233	資本剰余金	241,600
長期貸付金	6,534	資本準備金	180,000
長期前払費用	29,227	その他資本剰余金	61,600
差入保証金	73,311	利益剰余金	△ 792,493
長期預け金	33,505	利益準備金	90,000
貸倒引当金	△ 17,610	その他利益剰余金	△ 882,493
		別途積立金	430,000
		繰越利益剰余金	△ 1,312,493
		評価・換算差額等	26,609
		その他有価証券	26,609
		評価差額金	
		純資産合計	△ 164,283
資産合計	5,563,673	負債・純資産合計	5,563,673

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの・・・決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算出しております。)

時価のないもの・・・移動平均法による原価法によっております。

(2) たな卸資産

総平均法に基づく原価法によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）については定額法によっております。

また、取得価格が10万円以上20万円未満の資産については3年間で均等償却する方法によっております。

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売掛債権・貸付金等の債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対する賞与支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。

数理計算上の差異は、各会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（5年）による定額法により翌会計年度から費用処理することとしております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(2) 消費税等の会計処理の方法

税抜方式を採用しております。

II. その他の注記

1. 計算書類等の記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

III. 当期純損失金額 815,537 千円